

調査研究部報告書情報シート

記入年月日:2023年4月13日

情報No.	S-02-4	情報区分	プラ循環協研究報告	ファイリング場所	プラ循環協書棚
-------	--------	------	-----------	----------	---------

題名 報告書名	平成13年度 廃プラスチック処理に関する自治体アンケート調査報告書				
報告年月	2002年9月	ページ数	198	著者・出版元	プラ処理協

【キーワード】

処理方式		要素技術	
樹脂類別		化学物質名	
形状別		用途別	
法規制	容リ法ほか	国別	日本

調査研究内容	<p>【調査の背景と目的】 容器包装リサイクル法に基づき、「PETボトル以外のプラスチック製容器包装」（容リプラ）の分別収集を実施する市町村は、全国3230余の自治体中673（「トレイ」のみ実施も含む）に達した。当協会では平成12年より2年間にわたり「容器包装プラスチック」を分別収集している自治体をそれぞれ20ずつ訪問し、自治体による容リプラの取り扱いを調査してきたが、その全容を把握するには至っていない。そこで、自治体による容リプラの取扱いについての全体像を把握することを目指して、それぞれの自治体が現時点でどのような考えに基づき容器包装リサイクル法に対応しているのか、個別状況をアンケートで調査することとした。</p> <p>【調査の概要】 (社)全国都市清掃会議に加盟する自治体の中の市と東京23区をあわせた493自治体を対象とした。調査項目は、容リプラ分別収集を実施および計画中の自治体に対しては「分別収集計画等」「分別収集実施および計画に至った経緯・背景」「分別収集実施前後の処理処分方法」「住民への広報」「処理費用の変化」「焼却炉への影響」等、容リプラ分別収集を検討中・実施予定なしの自治体に対しては、「検討期間」「実施に必要な要件」「実施しない理由」等である。最後に自由意見（今後、容リプラ分別収集を行っていく上で、課題や他市町村に聞いてみたい事項、プラスチックや関連業界への要望等）の記入を求めた。</p>
調査研究結果	<p>【調査結果】 調査で得られた情報を元に各種解析結果をまとめた。解析結果の記載を第一とし、必ずしも解釈或いは考察にまでは踏み込まなかった。なお、結果については比較的大きな自治体に偏って行われた調査であることを考慮する必要がある。</p>
備考	